

別添様式

都道府県、政令市名	横浜市		
基金の名称	横浜市環境保全基金		
基金の目的	地域に根ざした環境保全活動を展開することにより、良好な環境の保全・創造を図る		
27年度末基金総額(a=b+c+d+e)	883,746,215	26年度末基金総額	917,130,691
うち国費相当額(b)	200,000,000	▲27年度基金執行額	▲39,011,692
うち地方負担相当額(c)	683,746,215	27年度基金運用益	1,464,601
うち運用益(国費相当分)(d)	0	27年度その他造成額	4,162,615
うち運用益(地方負担相当分)(e)	0		

基金事業の概要及び執行額の内訳

1 生物多様性横浜行動計画推進事業	
執行額	4,966千円(うち基金充当額1,962千円)
目的	市民の生物多様性に対する理解促進、市民による生物多様性の取組に対する支援を実施する。
期間	通年
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育出前講座の実施:8,895人 ・環境保全活動団体助成金の交付:1団体へ交付 ・第22回環境活動賞表彰式、発表交流会の実施:10団体を表彰(平成27年6月11日開催)
公募状況	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市環境保全活動団体助成金交付要綱 募集期間:平成27年4月10日～平成27年12月18日 審査基準:要綱に基づく 審査体制:横浜市環境保全活動団体助成金審査会にて審査 ・横浜環境活動賞実施要綱 募集期間:平成26年10月24日～平成26年12月12日 審査基準:別紙のとおり 審査体制:横浜環境活動賞審査委員会にて審査
2 きれいな海づくり事業	
執行額	394千円(うち基金充当額394千円)
目的	きれいな海を取り戻すため市民・企業等と連携し横浜港の水質浄化に取り組む。
期間	通年
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○山下公園前海域 市民に身近な海辺空間再生の検討 ○野島海岸 市民協働による再生プログラムの検討
公募状況	

3 生物多様性横浜行動計画推進事業(調査)	
執行額	7,705千円(うち基金充当額7,683千円)
目的	各種生物調査を実施し、生物多様性確保に向けた各種施策の基礎的資料とする
期間	通年
実績	<p>○生物生息状況モニタリング調査</p> <p>(1) 河川域定点での生息状況調査を実施。生物指標による水質評価の実施。</p> <p>(2) 横浜市沿岸域での貧酸素状況調査を実施。</p> <p>(3) アユ等の生息状況の調査研究を実施。</p> <p>○市民協働による陸域生きもの調査</p> <p>今後横浜市として取得すべき生物情報及びその収集方法を検討及び調査の実施</p> <p>○生物環境情報整備事業</p> <p>生物調査関係の報告書リストの作成。河川生物相調査のデータベース化及び公開</p>
公募状況	
4 協働緑化推進事業	
執行額	1,356千円(うち基金充当額1,356千円)
目的	横浜京浜臨海部で、企業・市民等と協働して緑化活動等を推進する。(京浜の森づくり事業)
期間	通年
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・トンボはどこまで飛ぶかフォーラムへの参加 ・事業広報、市民活動啓発のため、エコツアーの実施:参加者20名(10月25日) ・植樹した苗木の維持管理実施:草刈2回(7月から9月) ・事業広報用パンフレット改定及び印刷(3月)
公募状況	
5 生産環境の整備と支援事業	
執行額	116,021千円(うち基金充当額7,715千円)
目的	農業生産環境を整備し、都市と調和した良好な営農環境及び農景観を保全するために実施。(本基金充当対象は金沢区臨海部における事業のみ)
期間	平成27年6月23日～平成28年3月14日
実績	不法投棄防止柵等の設置
公募状況	

6 水産区域管理費	
執行額	1,719千円(うち基金充当額1,404千円)
目的	市民に安全で快適な海浜環境の場を確保するため、漁港管理者として、柴・金沢漁港の水域を適切に管理する。
期間	通年
実績	①柴・金沢漁港海上清掃業務 年4回 ②野島海岸アオサ清掃業務 年7回 ③漁港区域内の放置艇への指導・監督(指導 年1回) ④水産団体への負担金等(3団体)
公募状況	
7 公園維持管理事業	
執行額	6,272,320千円(うち基金充当額18,482千円)
目的	横浜市で管理する公園は市内に約2,650か所ほどあり、公園を市民が安全かつ快適に利用出来るように管理することを目的とし、草刈・樹木の剪定等様々な維持管理を行う。
期間	通年
実績	・市内公園(金沢緑地等)の維持管理業務 伐採・抜根 1,892千円 草刈り 1,458千円 その他、巡視・処分経費など
公募状況	
8 繁殖センター管理運営事業	
執行額	48,414千円(うち基金充当額16千円)
目的	希少動物の飼育、繁殖及び調査研究を目的とする繁殖センターの管理運営事業
期間	通年
実績	繁殖センター管理運営事業の事業普及活動費に充当 繁殖センター科学スクール(27年7月24日～26日):参加者37名 一般見学(通年):参加者109名、特別公開(10月10日～10月12日):参加者101名 学生実習(27年6月1日～6月3日):参加者20名
公募状況	